



# 祝 市立図書館開館30周年

◎社会教育課社会教育係  
☎ 32-0224



▲出席者一同の集合写真

## 本に触れる。新しい空間。



▲丸山恵子さん（代理：和宏さん）



▲おはなしサークル『野いちご』



▲篠原優花さん



▲安藤彩葉さん

**令和3**年9月に始まった市立図書館の改修工事（空調機器の取替、館内照明のLED化）が完了しました。4月2日のリニューアルオープンに際し、開館30周年式典が行われました。

式典では、同図書館の運営に長年携わられた丸山恵子さん、図書館ボランティアおはなしサークル『野いちご』に感謝状が贈られ、また読書感想文コンクールで最優秀賞を受賞した篠原優花さん（当時・終原小4年）、安藤彩葉さん（当時・垂水中央中3年）への表彰伝達式がありました。

市長は、「コロナ禍の影響で来館者は減少していますが、より明るく快適に、学びを広げ、趣味を生かす場として、多くの方々にご利用いただきたいです」と話しました。

本市では、今後も多くの市民の皆様が愛され続ける図書館であるために、利用者の利便性向上等に努めてまいります。

# ウクライナ支援の取組

◎企画政策課秘書広報係  
☎内線 221



◎募金口座（下記口座でも募金を受けつけています）  
南日本銀行垂水支店 普通口座 1106645  
ウクライナを支援する垂水市民の会

▲ウクライナを支援する垂水市民の会の皆さん（市内各所で募金・署名活動は5月15日まで行われます）

## 拡がる支援の輪。平和への思い。



▲受け入れ先の市営住宅（錦江町定住促進住宅）

- ◎本市の主な取組（衣食住の支援など柔軟な対応に努めます）
- 住居の確保  
市営住宅（錦江町定住促進住宅）15部屋の確保
  - 言語対応  
ウクライナ語の電話通訳の設置等
  - 募金箱の設置  
本庁正面玄関への募金箱設置（5月27日まで設置予定）
- ※過去の避難民受入実績  
昭和55年の12月にベトナム難民51人を受け入れ

**垂水**市においても、ウクライナへの支援の輪が広がっています。

本市では、ウクライナからの避難民受け入れの為の居住地として市営住宅15部屋を準備し、県に報告しております。

このほか、避難民の受け入れ対応、募金箱の設置等に取り組んでおります。

また、4月1日に『ウクライナを支援する垂水市民の会』が発足しました。同会は、市内で約150個の募金箱を用意し、街頭で募金、署名の呼びかけ活動等を実施しています。同会代表の水迫順一さんは「多くの方に賛同していただければうれしいです。この活動により市民の気持ちを届け、1日でも早く平和な日常に戻れることを願っています」と話しました。

本市では、今後も官民連携し、ウクライナへの支援に取り組んでまいります。ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。